

学校司書のおすすめ本

中学校版 No.2

松阪図書館 学校読書室支援センター発行

📖『おれからもうひとりのぼくへ』

相川 郁恵 // 作 岩崎書店 (913 ア)

友だちと遊ぶために公園に向かっていた^{さとし}智は自分とそっくりの男の子とぶつかりそうになります。その瞬間から今までの世界が少しずつ変わり始めました。自分の本棚に見たこともない本が並んでいたり、友だちの様子が変だったり。パラレルワールドは本当に存在するのでしょうか? (やまぐち)

📖『その道のプロに聞く 生きものの持ちかた』

松橋 利光 // 著 大和書房 (480 マ)

チョウチョの正しいつかまえかたを知っていますか?

ウサギって耳を掴んでも大丈夫なの?

ネズミはシッポを持つって本当??

いろんな生きものの「正しい持ちかた」を、生きもののプロである獣医、ペットショップオーナー、動物専門カメラマンが教えます! この本を読んで、人間にとっても生きものにとっても安全な「正しい持ちかた」をマスターしましょう! (たなか)

📖『ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと』

鎌田 洋 // 著 リトバソクリエティブ (689 カ)

東京ディズニーランドを舞台に、ウォルト・ディズニーが最も信頼した清掃員、「そうじの神様」ことチャック・ボヤージン氏と、カストーディアル・キャスト(清掃スタッフ)たちが繰り広げる夢と感動であふれる4つの物語。働くことの意味など、掃除を通して、人生の大切なことが描かれている一冊です。(いちかわ)

📖『食堂かたつむり』

小川 糸 // 著 ポプラ社 (913 オ)

恋と同時に多くのものを失った衝撃から倫子は声をも失う。そんな彼女がやまあいのふるさとに戻り、小さな食堂を始めた。お客さまは一日一組。ここの料理を食べると、恋や願い事が叶うと食堂は評判に…。

「食べる」とはどういうことか、深く考えさせられる一冊です。でもとにかく出てくる料理がおいしそうなんですよね。

(にわ)

本といっしょに
知識をひろげよう♪

